

植草学園大学／植草学園短期大学

OPENCAMPUS 2018

7/15
Sun
10:00~14:00

大学 発達教育学部 発達支援教育学科

■卒業生の話 ~特別支援教育の魅力~

本学の学生は、学生時代から多くのボランティア経験を経て、学校現場で活躍しています。今回は、学生時代から特別支援教育の魅力に夢中になり、特別支援学校の教員になってからますますその魅力の奥深さ、楽しさを味わい大活躍している卒業生が、植草での学び・ボランティア経験・思い出・今の仕事での喜び・魅力についてお話しします。実は妹さんも現在植草学園大学の学生です。

■大学の学び → 実践

「子どもが自ら育つ」をどう支えるか、大学の4年間でさまざまな授業から学んでいきます。その学びは、実際に子どもたちの育ちをどのように支えているのでしょうか。現在、保育士として活躍している卒業生が今、実践している保育や子育て支援をお話しします。

授業・活動 紹介

短大 福祉学科 地域介護福祉専攻

■卒業生の話 ~植草で学べる介護について~

現在、特別養護老人ホームで介護職員として活躍している卒業生が、植草でどのように成長したか？植草で学んだことが社会に出てどのように役立っているか？等についてお話しします。

■生活支援技術（移動）ってどんなもの？①

日常生活を行う上で基本となることの一つは「動くこと」です。前回、ベッド上での寝返りから起き上がりまでの支援方法について学びました。ベッドから起き上がったら、車椅子で動いてみましょう。注意することは何かを考えてください。

体験コーナー

■ふれあいあそび

童心に戻って、実際に子どもたちのあそびを体験してみましょう!!

■ポッチャを体験しよう

パラリンピックにも採用されている障害者スポーツの一つ、ポッチャに挑戦しよう!

■理学療法体験・介護福祉・ピアノ体験

保護者説明

保護者が気になる学費・奨学金・教育ローンや入学後の支援体制などについて説明します。

大学 保健医療学部 理学療法学科

■運動を見るということ

理学療法士は「運動」を見る専門家です。運動というものはあくまでも軌跡であり、過程ですのではありません。形に残らないものをどうやって見ているのかを、レントゲン写真や動作解析装置の説明を通してお話しします。

■卒業生の話

現在、理学療法士として働いている保健医療学部の卒業生が、現在の様子や学生当時のキャンパスライフなどについてお話しします。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻

■楽しい保育ワンダーランド!パートII

幼児期の子どもたちはさまざまな驚きや感動の中で成長していきます。紙コップ、紙皿…等の日用品を使った簡単なマジックやアッ!と驚く保育教材、そして、手遊びの実演を通して、障害のある子どもも含むインクルーシブな保育を考えましょう!(パートIとは違う内容です)

■Welcome Project

児童障害福祉専攻2年生有志が中心となり、短大でのキャンパスライフを織り交ぜながら、保育学修で学んださまざまなパフォーマンスを披露します。

入試説明

受験生必見!「面接試験の基本動作とマナー」です。面接官に不快を与えず、好印象を得る振り舞いや身だしなみのポイントを説明します。